

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 10 05	中期総合計画主要施策番号	3-03	担当課	部・課	健康福祉部 こども・家庭課	
事業名	松本あさひ学園運営費				内 線	2354	
					E-mail	kodomo-katei@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H23 ~	根拠法令等	児童福祉法第43条の5				
実施方法	指定管理者に委託して実施(社会福祉法人長野県社会福祉事業団)					国庫・ 県単	国庫補助事業・ 県単独事業

事業の概要等	目的 (必要性)	軽度の情緒障害を有する児童を短期間入所させ、又は保護者の下から通わせて、学校教育との連携のもとで、その情緒障害を治療する。
	対 象	家庭、学校、社会での対人関係のもつれや歪みなど、心理的、情緒的、社会的な要因で不適応を起こしている児童
	目指すべき姿	軽度の情緒障害を有する児童を短期間入所させ、又は保護者の下から通わせ、心理治療、生活指導により症状を改善させる。
	事業内容	情緒障害児短期治療施設において、心理治療、生活指導、学校教育、医療の総合的な治療支援を行う。 指定管理者に松本あさひ学園の管理及び運営を全面的に委任して、効果的かつ効率的な管理運営を行い、管理運営に係る経費の縮減を図る。

事業コスト	区 分	単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 (社福)長野県社会福祉事業団への指定管理料(207,056千円)
	最終予算額 (A)	千円	-	217,560	209,720	
	決 算 額 (B)	千円	-	207,056		
	B(H24はA)のうち一般財源	千円	-	139,477	140,881	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	-	1.00	
		人件費単価	千円	-	8,258	
		概算人件費 (C)	千円	-	8,258	
	概算事業費 (B(H24はA) + C)	千円	-	215,314	217,978	

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績
	定員(活)	人	(19)	35	35	H24.3.31現在の在籍数 入所25名(定員30名) 在籍率83.3%(内訳:小学生15名、中学生10名)
	入所児童数(活)	人		25		通所3名(定員5名) 在籍率60.0%(全て小学生)
	通所児童数(活)	人		3		H23年度中の新規入所13名、退所8名。入所者数5名増。 児童の入所は、児童相談所等の措置決定によるため、 効率指標の単位や見込み指標としての設定にはなじまない。
	<効率指標(単位当たりコスト等)>					

事業の成果	事業の目標(H23)	事業成果・評価				評価区分
	軽度の情緒障害を有する児童を短期間入所させ、又は保護者の下から通わせ、その情緒障害を心理治療や生活指導により症状を改善させる。	管理運営に関する基本協定書、及び同協定に定める業務仕様書の基本的考え方に則り、軽度情緒障害児短期治療施設としての適切な管理運営が図られた。				b 期待どおり

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判 定 の 説 明	情緒障害児短期治療施設は、県内には県立の当該「松本あさひ学園」のみであり、施設内に小・中学校を併設しているメリットも活かすことができる。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析 (今後の課題、 取組方針等)	平成23年度に引続き、県立情緒障害児短期治療施設「松本あさひ学園」の管理・運営を指定管理者である(社福)長野県社会福祉事業団に全面委任し、事業団の有するノウハウを活用したサービス水準の向上や、効率的・効果的な運営を図っていく。				
	特記事項					